

## 学力向上プロジェクトチームについて

### 【背景】

- 1 「学力向上」に主として取り組む分掌が明確でないため、新年度計画会議の中で特に取り上げられることがなかった。
- 2 「学力向上のための学校改善プラン」に示された計画が十分に実施されていない。
- 3 教務部と研修部に学力向上を意識した取組が計画されており、それらを一元的に取り扱う組織が必要である。
- 4 「学力向上対策委員会」という特別委員会が設置されているが、十分に機能していない。

以上のことから、これまでの「学力向上対策委員会」を「学力向上プロジェクトチーム」とし、従来の特別委員会の中の一つとしてではないかたちで校務運営組織図に位置づける。

### 1 目 的

本校児童の学力向上について、各種検査、テスト等の分析を通じて、現状の把握、改善策の検討を行うとともに、年間を通じた学力向上の検証改善サイクルを確立する（＝学力向上のための学校改善プラン）。

### 2 名 称 「清水小学校 学力向上プロジェクト」

### 3 活動内容

全国学力・学習状況調査、苫小牧市統一学力調査、北海道チャレンジテスト等の結果分析、改善策の検討・実施、学力向上の年間サイクルの確立（＝主として「平成 30 年度 学力向上のための学校改善プラン」学習内容の定着および基礎学力の向上）。

### 4 メンバー

チーフ 教務部長（下江後）

研修部長（安 田） 低ブロ（北 村） 中ブロ（中 西） 高ブロ（安 田）

こぶし（宇 山） 教 頭（長谷川）

### 5 活動計画

- 4月 ・顔合わせ、全国学テの採点と分析の分担計画、当面の策について検討・実施  
・全国学テ自校採点  
・チャレンジテストの実施と結果分析・改善策の検討・実施①
- 5月 ・全国学テ自校採点結果の分析、改善策の検討・実施
- 6月 ・市統一学力テストの分析
- 7月 ・ 〃 の改善策の検討・実施  
・チャレンジテストの実施と結果分析・改善策の検討・実施②
- 8月 ・チャレンジテストの実施と結果分析・改善策の検討・実施③
- 12月 ・チャレンジテストの実施と結果分析・改善策の検討・実施④  
・全国学テ改善策の検討・実施
- 1月 ・チャレンジテストの実施と結果分析・改善策の検討・実施⑤
- 2月 ・チャレンジテストの実施と結果分析・改善策の検討・実施⑥